

教員名	榊原 洋一 (SAKAKIHARA Yoichi)
所属	子ども発達教育研究センター
学位	医学博士
職名	教授
URL / E-mail	http://www.kodomo.ocha.ac.jp/~ccae/index.html / yoichi1215@aol.com

◆研究キーワード

小児科学 / 発達神経学

◆主要業績

- ・榊原洋一：研究の紹介 日本の子どもの発達コホート研究の開始にあたって、脳と発達、38:260-261,2006
- ・榊原洋一：高度情報化社会における心の発達、母子保健情報、54:24-28,2006
- ・榊原洋一：非言語性学習障害、日本臨床,65:492-496,2007
- ・榊原洋一：3歳児神話と母乳育児、小児歯科臨床、11:63-66,2006

◆研究内容

研究の主要テーマは

- (1) 発達障害の臨床と脳科学的研究
 - (2) 子どもの社会性発達の追跡調査
- の2つである。
- (1) については、注意欠陥多動性障害の子どもの臨床の中から、本人の自尊感情の発達について観察を重ねている。自尊感情の発達の阻害が、ADHDの子どもの社会適応の阻害要因になっているという仮説の検証を目指している。また、幼児に集中力を測定する心理実験を行い、幼児のほかの行動特性の関係について、保育園児を対象として調査を行っている。
- (2) は科学技術振興機構のコホート調査であるが、乳幼児の神経観察によって、将来の社会性の発達を予測することのできる観察パッケージの開発を行っている。幼児期の低緊張が、その後の認知発達に影響を及ぼすことが明らかになった。

◆教育内容

アプリカ特設講座を週3コマ受け持ち、現職保育士、幼稚園教諭と学部学生に、(1) 子どもの病気とそのメカニズム、(2) 乳幼児の発達と脳科学、(2) 保育実践研究を教えている。

(1) (2) は講義形式。(3) はゼミ形式。また、大学院前期学生に対し、小児医療論特論の講義を行っている。保育実践研究、小児医療論特論では、発達障害をテーマとして、講義と実習(外来見学)、症例研究を行っている。

また今年度からはじめた、公開講座(土曜保育フォーラム)では、発達障害概論に関する講演会を5回開催した。

◆ Research Pursuits

The main objectives of our research are

- (1) Clinical and Brain Science of developmental disabilities
- (2) Cohort study of social development of children.

We performed the modified version of continuous performance test in preschool children, and compared their attention with other variables.

In the cohort study, it was found that hypotonia in infancy inversely related to the social cognitive skills.

◆ Educational Pursuits

I made lectures in the following 3 courses.

- (1) Childhood disorders and their mechanism,
- (2) Infant development and brain science
- (3) Practical respects of child rearing.

In addition to these regular courses, we held a course of open classes on Saturday. The subjects of the open classes were

- (1) Basis of Developmental disabilities
- (2) Living with ADHD
- (3) Learning Disabilities and Dyslexia
- (4) Asperger syndrome
- (5) Symposium of Special Education